

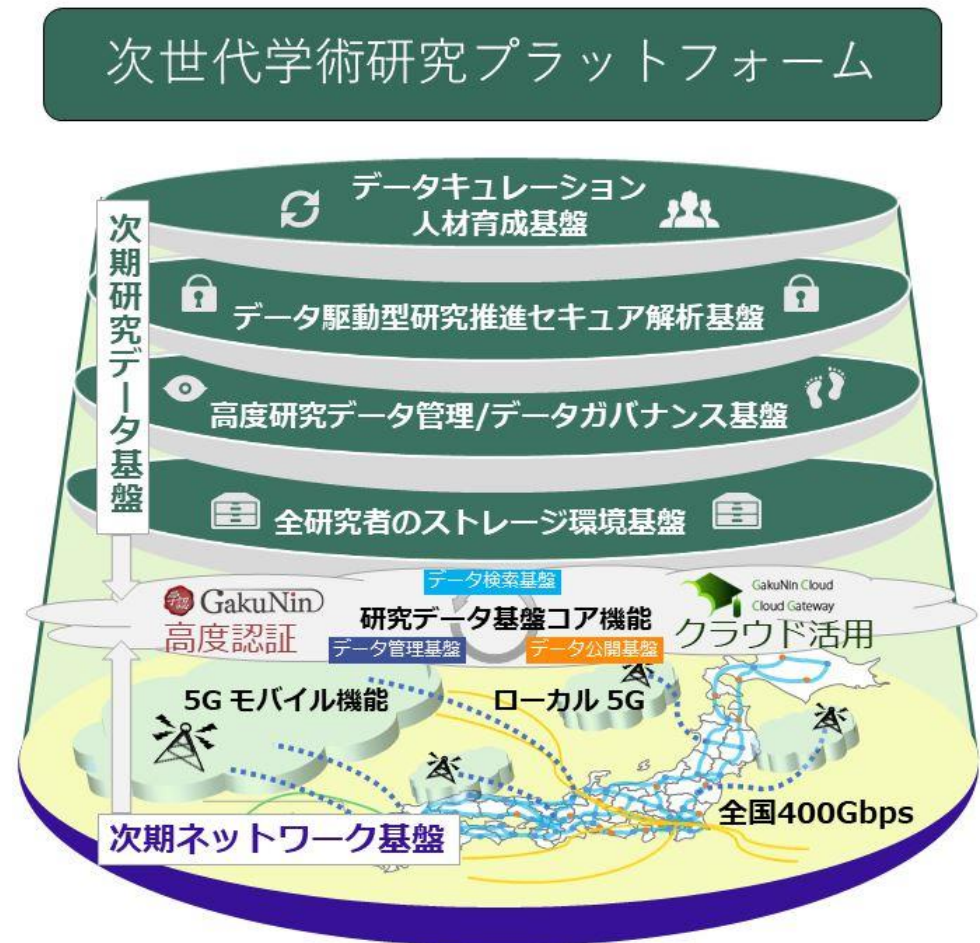
活用に向けた展望

国立情報学研究所
情報社会相関研究系/オープンサイエンス基盤研究センター
助教 古川 雅子

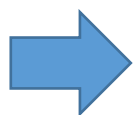
オープンサイエンス基盤研究センター



<https://rcos.nii.ac.jp/>



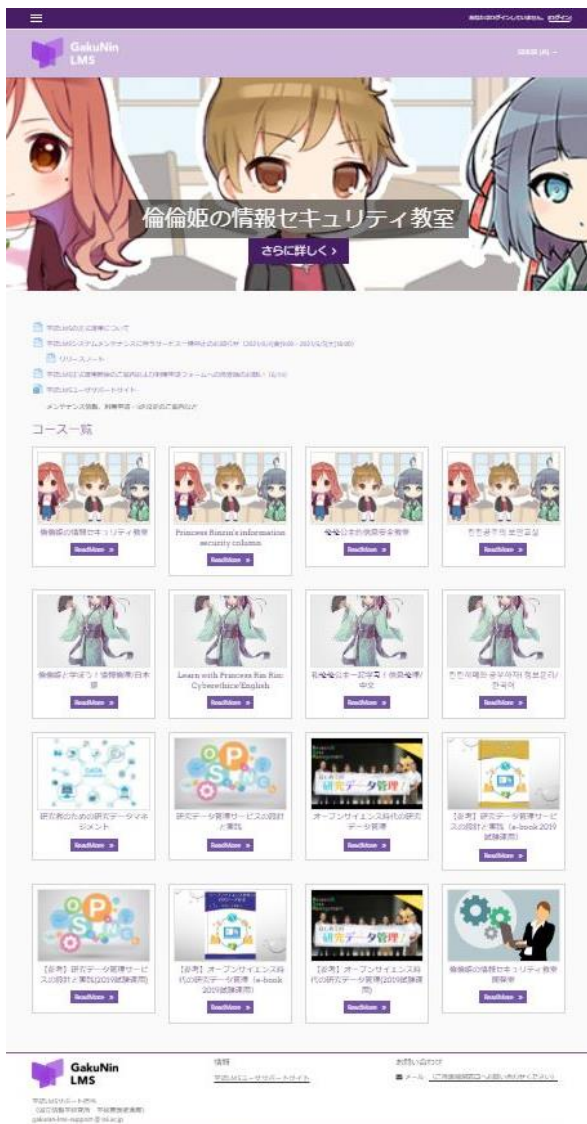
RCOSにおける人材育成基盤の位置づけ



3つの基盤の運用を支える人の基盤

学認LMS 正式運用開始に伴う主な変更点 (2021.6.14~)

<https://lms.nii.ac.jp/>



システム改修 (Moodle3.6→3.9) :

- ・ Moodleの設定及びプラグインでオプション機能を実現
- ・ オプション機能に対応するロール定義

デザインの変更:

- ・ ロゴとサイトの配色を変更
- ・ コース配置順の整理 (コースの表示/非表示も)

運用:

- ・ コミュニティサポート (利用申請システム) による申込受付開始
- ・ 窓口メールアドレスの変更 (gakunin-lms-support@nii.ac.jp)
- ・ 学認LMSユーザサポートサイト開設

<https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/display/gakuninlmsusers>

学認LMSで受講できるRDMコース (2021.6.14～)

研究データ管理講座 (デジタルバッジ発行)

- 「オープンサイエンス時代の研究データ管理」

研究データ管理の入門講座としてMOOCで開講した内容を再掲。

- 「研究データ管理サービスの設計と実践」

研究データ管理支援者向け教材。

- 「研究者のための研究データマネジメント」

研究支援者としての目線から、大学や研究機関等に所属する研究者の方に向けて作成された教材。

研究データ管理の場面に応じた12のテーマ。研究者自身が本教材によって必要な知識を得ることを想定。

学認LMSのオプション機能

1. 情報セキュリティ講座の受講履歴取得機能
2. 研究データ管理講座の受講履歴取得機能
3. **自機関限定コース作成機能** (2021年9月よりβ版開始)
4. **機関限定コースの共有機能** (2021年9月よりβ版開始)
5. ラーニングアナリティクス機能 (2021年9月よりβ版開始)
6. **マイクロコンテンツ教材作成機能** (2021年9月よりβ版開始)
7. 自機関LMSとのLTI連携 (2021年9月よりβ版開始)

3. 自機関限定コース作成機能

4. 機関限定コースの共有機能

- NII提供コース

- 情報セキュリティ講座
- 研究データ管理講座

- **機関限定コース**

- 自機関限定コース

(コースは該当する機関のユーザのみに表示される)

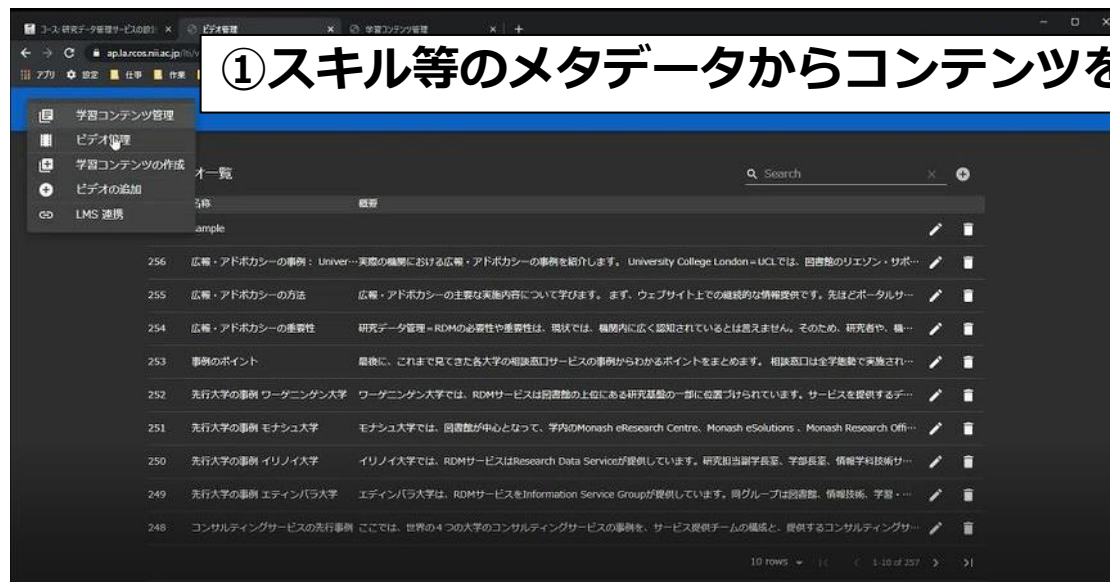
※自機関限定コースを指定した機関に共有可能

(受講者情報は機関ごとにアクセス制御を行う)

6. マイクロコンテンツ教材作成機能

テスト運用中

①スキル等のメタデータからコンテンツを検索



③e-bookを作成して 自機関コースに登録

②コンテンツを組み合わせる



現在 ➤ 次世代

RDMスキル/支援スキル コンピテンシーの策定

NEW (その他作成中の教材)

(メタデータ付与)

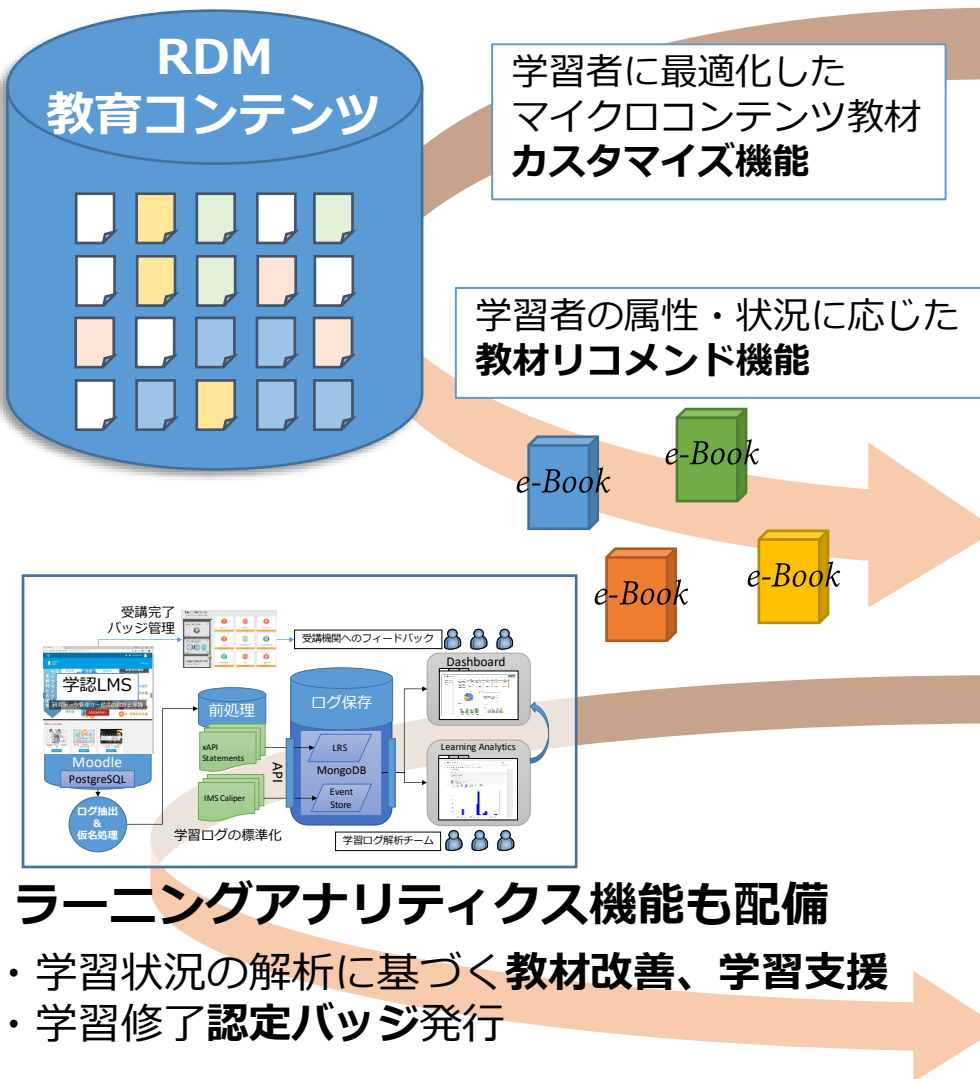
RDM
教育コンテンツ

コミュニティと連携・協力

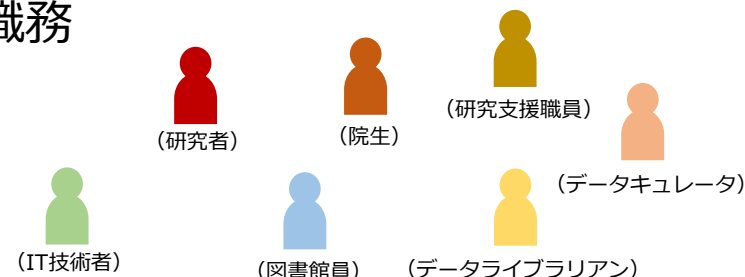
J P C O A R
オープンアクセスリポジトリ推進協会

AXIES 大学ICT推進協議会

研究データ管理人材育成のための教育基盤



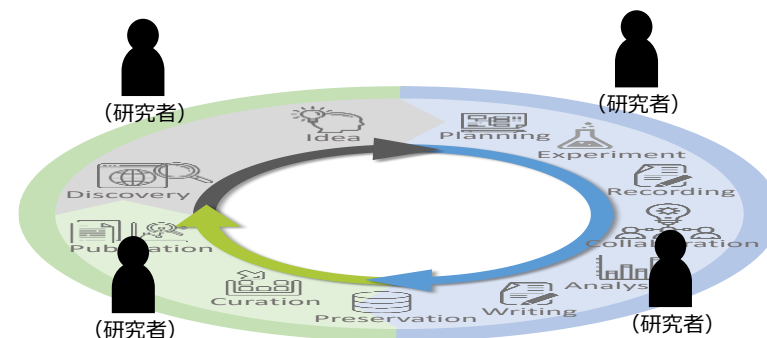
職務



スキルレベル



研究フェーズ



テスト運用中のオプション機能 実証実験について

実証実験 の 参加機関を 募集します。

対象オプション機能：

- 自機関限定コース作成機能
- 機関限定コースの共有機能
- ラーニングアナリティクス機能
- マイクロコンテンツ教材作成機能
- 自機関LMSとのLTI連携

申込方法：

**コミュニティサポート（利用申請システム）で
ご希望のオプション機能をお申し込みください。**

提供準備が整い次第（7月末頃）、お申込みいただいている方へ
順次参加案内のメールをお送りいたします。

RCOS

<https://rcos.nii.ac.jp/>
furukawa@nii.ac.jp